

大型台風接近時や大雨等に備えての 自主避難場所について

with
コロナ

自主避難場所とは

特に大型で勢力の強い台風の接近時や、大雨警報等の発表時に洪水や土砂災害の発生が懸念される場合に、早めの避難を希望される市民の受け入れ体制として、**避難勧告等の発令に伴う指定避難所の開設とは別に、自主避難者を受け入れるために開設される施設**のことです。

避難するときは

防災マップで、自宅のハザード(危険情報)を把握し、土砂災害や浸水対策、避難ルートの確認をしましょう。

安全な場所にいる人まで避難所に行く必要はありません。

川の近く、低地、斜面といった危険な場所にないマンションなど頑丈な建物で、浸水などのおそれがない高い階のような安全な場所にいる人は、**在宅避難**の検討をしましょう。

在宅避難を選択する人も停電、断水などのおそれがあるため、水、食料、懐中電灯、電池式ラジオ、携帯電話の充電、カセットコンロなどを備えておきましょう。

分散避難

新型コロナウィルス感染症が蔓延しています。感染症が落ち着くまで、避難先を安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。大雨予報の時は、早めに避難しておきましょう。豪雨時の屋外の移動は、車も含め危険です。やむをえず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分確認してください。

避難時に持参するもの

食料、水、医薬品、おむつなどに加え、**マスク、消毒液、体温計、手洗い用せっけん等衛生用品とスリッパ**は、自ら携行してください。

避難が困難な場合には

少しでも命が助かる可能性が高い避難行動として、室内のより安全な場所へ移動してください。(例えば、自宅が2階建の建物なら、2階の山側と反対側の部屋へ移動すると安全なことがあります)



参考

宝塚市「防災のページ」
<http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/1013056/index.html>
スマートフォンは右のQRコード→



気象庁 e ラーニング
「大雨の時どう逃げる？」
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/jmael/dounigeru.html?fbclid=IwAR1SfCr6O90JefksYhBzqXB8G7ZxEaMcX9adyztCyk4eECqKZ_5MeAV_Ltg



自主避難場所の開設場所

市内の小・中学校で、土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域等に当てはまらない場所(7か所)が開設します。

- 光明小学校
- 長尾南小学校
- 宝塚第一小学校
- 中山五月台中学校
- 宝塚小学校
- 西谷小学校
- 安倉小学校

発熱等、風邪症状のある方の避難について

発熱等、風邪症状のある方を一般と分けるために、専用の避難所が中央公民館に開設されます。ただし、個人の判断で直接中央公民館に避難する事はできません。

※発熱等、風邪症状があり、避難しなければならない状況の方は、市災害対策本部(0797-71-1141)に連絡の上、指示に従い避難してください。



開設の周知

自主避難場所を開設する場合は、宝塚市「安心メール」(ひょうご防災ネット)ホームページ、テレビのデータ放送(NHKのdボタンで閲覧可)等でお知らせされます。

- 台風や大雨の影響ができるだけ少ない段階(台風の場合は最接近の概ね12時間前)とします。
- 夜間の避難行動は危険を伴う恐れがあるため、原則として18時以降からの開設は行いません。
- 平日の開設は、開設対象校の授業に影響のない放課後からの開設とします。
- 原則として各学校の体育館を避難場所としますが、避難者が少ない場合はコミュニティルームなどの部屋とする場合があります。



避難所で守っていただくこと

避難場所では感染症予防のため、体温を測定し、マスクを着用していただき会話を控えています。他の避難者との交流はしないでください。また、手洗いを徹底してください。多くの人が接触するドアノブ、手すりなどに触れた手で、手洗いせず顔に触れることは控えましょう。体調が悪くなった人は申し出てください。